報告８

第 6 回日韓知事会議について

全国知事会事務局

１　開催の経緯

平成２７年１月３０日(金)、東京で開催した第 5 回日韓知事会議において、全国知事会ならびに大韓民国市道知事協議会は、２０１７年（平成２９年)、第 6 回日韓知事会議を韓国で開催することで合意。この度の訪韓はこの合意に基づき実施。

２　訪韓団メンバー

団　長　全国知事会会長・京都府知事　山田啓二

団　員　栃木県知事　福田富一、鳥取県知事　平井伸治、岡山県知事　伊原木隆太、香川県知事　浜田恵造（2 日の長嶺大使との懇談会まで参加)、香川県副知事　西原義一（3 日の日韓知事会議以降参加)、長崎県副知事　里見晋

３　訪韓団日程

〇平成２９年１１月２日(木)

イ・ナギョン大韓民国国務総理との昼食会（国務総理官邸）

長嶺安政在大韓民国日本国大使との懇談会（日本国大使館）

道上尚史在釜山日本国総領事との懇談夕食会（総領事公邸）

〇１１月３日(金)

視察（釜山市甘川文化村）

ソ・ビョンス釜山市長主催昼食会（龍湖湾視察）

第 6 回日韓知事会議（14:00～17:30 ヒルトン釜山）

キム・クァンヨン大韓民国全国市道知事協議会会長主催レセプション（ヒルトン釜山）

〇１１月４日(土)

帰国

４　会議概要

平成２９年１１月３日（金)、韓国・釜山ヒルトンホテルにおいて、第６回日韓知事会議を開催。

同会議への韓国側出席者は大韓民国市道知事協議会会長のキム・クァンヨン慶尚北道知事、ソ・ビョンス釜山広域市長、クォン・ヨンジン大邱広域市長、キム・ギヒョン蔚山広域市長、イ・チュンヒ世宗特別自治市長、ハン・ギョンホ慶尚南道副知事（権限代行）が出席。

会議では、「災害対策及び復興施策」及び「地域経済活性化のための自治体の都市再生への取組み」という二つのテーマの下、両国の出席者がプレゼンテーション（日本側発表者：栃木県、鳥取県、岡山県、香川県、長崎県、韓国側：釜山市、世宗市、慶尚南道）を行い、具体の実例を挙げながらそれぞれの取組みや対策を紹介し合い、共通の課題やその解決策について意見交換を行った。会議の最後に共同発表（別紙参照）を取り交わし、２０１９年（平成３１年）に第７回日韓知事会議を日本で開催することとした。

別紙

未来志向的地方交流協力関係構築のための
第6回 日韓知事会議　共同発表

2017年大韓民国、釜山広域市において第６回日韓知事会議が開催された。
日本側６名、韓国側６名、計１２名の両国の知事・市長等が参加し、日韓地方行政の懸案に対して深い意見交換を行った。

日本と韓国は長い間の交流の歴史を通じて友情と協力を積み重ねて来た隣国だ。北の核の危機が潜む東アジアにおいて日韓両国の緊密な協力はより一層重要な意味を持つ。

特に日韓両国地方政府間の交流は市民参加を基に行政、経済、文化など多様な分野で持続的に推進されており、両国民間の信頼の根幹になるだけでなく、国家間の協力関係を強化する契機になっている。

「第６回日韓知事会議」では「災害対策及び復興施策」「地域経済活性化のための自治体の都市再生への取組み」というテーマの下、多様な事例発表とともに活発な討論がなされた。この過程で両国地方政府が行政現場で抱えている課題に対する共同の悩みと、これに対する解決策の模索を通じて未来志向的交流のモメンタムを形成する意義深い場となった。

又、両国の懸案問題である少子化、高齢化、地方消滅、都市集中現象などの解決に共同の努力を傾けることとし、実質的な協力の枠組みを準備することに最善を尽くすこととした。

両国地方政府は「第6回日韓知事会議」で両国関係の未来志向的協力パートナー関係発展のために行政全般にわたって、より深化した協力関係を構築することで合意した。また、2019年の第7回日韓知事会議を日本で開催し、両国地方政府間交流と協力をより一層強固にすることにした。

2017年11月3日

日本全国知事会 会長 山田啓二	大韓民国市道知事協議会 会長 金寛容
山田啓二	김관용